

宝塚市政記者クラブ各位

－第 19 回支援本部会議について－

- 1 開催日時 平成 23 年 11 月 21 日（火） 9 時から
- 2 場 所 3-3 会議室
- 3 出席者 別紙参照
- 4 確認及び報告事項

(1) 市長の被災都市訪問についての報告

・市長が、11 月 16 日（水）から 17 日（木）までの日程で、震災発生から 7 ヶ月を経過し、今後の支援活動を的確に実施していくため、震災後に支援協定を締結した宮城県南三陸町と女川町、ならびに阪神・淡路大震災時に本市に対して支援を頂いた福島県須賀川市を訪問した。この概要について、中川市長随行した土橋部長からビデオ等も使って説明があった。

(2) 被災地への職員派遣状況の報告

・現在、女川町には上下水道局から 1 名、都市整備部から 1 名の派遣を行っており、都市整備部は引き続き入れ替わりで 1 名の派遣を予定している。また、南三陸町には、都市安全部から 1 名、選挙管理委員会事務局から 1 名の派遣を行っている。主に、震災復興計画策定業務、選挙運營業務などに従事している。

(3) その他報告

・宝塚市花き園芸協会、あいあいパークが中心となり、市内の花き・植木産業にかかる関係団体等と協力し、東日本大震災で被災した岩手県大船渡市へチューリップ球根 3,000 球を贈った。

(今後の主な支援活動)

(1) 市長視察をふまえた今後の支援

- ・南三陸町、女川町とも本市からの派遣職員支援についてたいへん感謝され、今後とも職員派遣を希望されている。現在、実施している技術職員派遣に加え、今後は事務職員の派遣を含めた継続的な職員派遣をできる限り行っていく。
- ・須賀川市への支援については、原発の風評被害により地場産業や観光産業が大きな打撃を受けており、牡丹園を中心にした物産の購買活動啓発、現地に観光に出向いてもらうなどの市民交流・産業支援が必要。市職員の職員派遣についても今後検討する必要がある。

(2) 宝塚希望応援隊第 8 次派遣について

- ・派遣期間 12 月 16 日（金）～19 日（月）、派遣先は南三陸町で 12 月 1 日（木）から募集（ガレキ撤去）を開始。活動内容は、アロマセラピー指導、ガレキ撤去など

5 問い合わせ先

安全安心課

TEL 0797-77-2078（直通）